

これからの全精相に Zoom イン!!

第1部 全精相が積み上げてきたものと、これからの取組への期待

第2部 地域共生社会の実現にむけた精神保健福祉行政の展開

全国精神保健福祉業務 Web セミナー

日程：令和3年2月27日（土）

第1部 13:00～14:20

第2部 14:30～16:00

方法：Zoom ウェビナーにより実施

（各部とも5分前から入室可能）

参加費

会員無料

第1部 全国精神保健福祉相談員会主催

第2部 地域精神保健医療福祉体制の機能強化を推進する政策研究班共催

今年度開催を予定しておりました、『第45回全国精神保健福祉業務研修会 IN 滋賀』につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み延期とし、全精相初のWEBセミナーを開催することとなりました。本セミナーは2部構成とし、第1部では会員との情報共有と精神保健福祉相談員マインドの醸成を目的に、第2部では政策動向の理解を目的とし企画しました。

【第1部】全精相が積み上げてきたものと、これからの取組への期待 13:00 ~ 14:20

【会員限定】

これまでの精神保健福祉法改正や各種指針改定などの変遷、心の健康政策構想会議から10年が経過した今、なお積み残された行政課題を確認し、これからの地域共生社会の実現に向けた精神保健福祉行政のあり方、精神保健福祉相談員の役割を探る。

■基調講演・・・13:00～13:50

- (1) 精神保健福祉施策の変遷と全精相の取組、積み残した課題 金田一 正史 (習志野健康福祉センター／千葉県)
- (2) 地域共生社会の実現に向けた精神保健福祉相談員の実践とこれから 明田 久美子 (川崎市中原区役所／神奈川県)

■座談会 ……13:50～14:20

「未来志向の全精相に Zoom イン!!」

【第2部】地域共生社会の実現にむけた精神保健福祉行政の展開 14:30 ~ 16:00

【自治体職員限定】

当会が参画する「地域精神保健医療福祉体制の機能強化を推進する政策研究」のうち「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築に関する研究（自治体班）」では、令和2年度、各種自治体調査を実施し、精神保健福祉行政データ集積を図っている。これら政策研究から見てきた今後の自治体の機能や重層的支援体制の構築について分担研究者から報告をいただく。

また、厚労省精神・障害保健課主催「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築に係る検討会」も大詰めを迎えている。政策ブレーンである藤井先生から今回の検討会の成果と課題について解説いただき、今後の地域共生社会の実現に向けた精神保健福祉行政の方向性を探る。

■講演

- (1) 政策研究から見てきた今後の精神保健行政の方向性(仮)
野口 正行 (分担研究者；全国精神保健福祉センター長会／岡山県精神保健福祉センター長)
- (2) 「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築に係る検討会」ポイント解説(仮)
藤井 千代 (国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 地域・司法精神医療研究部長)

■シンポジウム

地域共生社会の実現に向けた精神保健福祉相談員の役割